

信栄食品 地域密着・健康志向で

ギョーザ新商品開発

「雪中キャベツ」使用や機能性表示

ギョーザ製造・販売などの信栄食品（松本市並柳4）は2月、深い雪の中から掘り出す小谷村名産の「雪中キャベツ」を使ったギョーザの販売を始める。脂肪減少などの機能性表示ができるギョーザも開発、今春に売り出す予定だ。

（八代けい子）

雪中キャベツは大き
くても、贈答品にも
使われる高級品。全国
にPRしたいJA大北
と、地元の食材を探し
ていた同社の思惑が一
致し、雪中キャベツ入
りのギョーザを開発し

社の「こうや豆腐パウ
ダー」を使う。高タン
パク、低糖質で、大豆
ペーダーコングリシニン
の働きで血中などの脂
肪を減少させる効果を
表示できるとしてい
る。商品名は未定。

た。20個で500円程
度を想定し、商品名は
未定。インターネット
などで販売する。

機能性表示食品のギ
ョーザは、長野市のみ
すずコーポレーション
の提案を受け開発。同
品開発を展開。ネット

いざなぎ

創作居酒屋

NEW
OPEN

販売にも力を入れ、コ
ロナ禍で家庭向け食材
の需要が高まったのも
受けて昨年10〜12月の
売り上げは前年比10
7%となった。

「高齢者から手軽にカ
ルシウムが取れるギョ
ーザを」といったリク
エストもある。安心安
全やおいしさに加え
て、健康づくりや地域
密着につながる食品を

信栄食品は、動物性
の材料を使わずにタン
パク質などが取れる健
康志向の「マッスルギ
ョーザ」、松本一本ね
ぎ餃子など、独自の商
品開発を展開。ネット

松本市中央1に昨年
10月、浜焼き居酒屋か
ら、せいろ蒸し料理を
メインにした創作居酒
屋としてリニューアル
した。

自家製シューマイも
人気で、5個8558円。
枝豆などもせいろで提
供する。土、日曜、祝
日はランチも営業し、
唐揚げ定食
(9608円)
など。

店長の長
谷部宏明さ
ん(42)は、
コロナ禍で
別の出店計

画が白紙になった際、
アルバイト先の社長か
ら声を掛けられ、開店
がなかったという。「人
との出会いのおかげで
今があるので、店のテ
ーマは一期一会。お客
さんとの出会いを大事
にし、若い人がおなか
いっぱい食べられるよ
うな店にしたい」。

午後5時〜午前0
時。不定休。☎87・1
969

作っていく」と話して
いる。信栄食品☎01
20・61・6261

紙面に掲
分けたら
ましたら
1139)へ。
たはQR



同社の看板商品の一つ「マッスルギョーザ」と
神倉社長



唐揚げ定食
(9608円)
など。
店長の長
谷部宏明さ
ん(42)は、
コロナ禍で
別の出店計

おこたわり

新型コロナウイルスの影
響で、掲載した催し等が
中止・延期される場
合があります。事
前に主催者側にご
確認ください。